

心つないで

No. 20

発行

2011年8月26日

東日本大震災

ろっこう医療生協・対策本部〈本部長・金丸正樹〉

(ろっこう医療生協・本部内 TEL 078-802-3424)

第8陣・近藤師長と門永事務長の報告 〈8/22～8/26〉

遠いところを
ありがとう

■ 8/24 盛(さかり)仮設住宅を訪問しました。

盛小学校仮設住宅は坂道の上にあるため買い物が大変。行きはいいが帰りはタクシーを使っている。マイクロバスかワゴン車でもあれば助かるのだが。

盛仮設住宅のSさん。避難してから描きためた絵を見せていただいた。65才で退職してから始めたという水彩画。沢山描いていた絵もみんな津波に流された。息子さんが拾い出してくれた何枚かを見せてくださった。そのうちの一枚、三陸リアス線の水彩画。震災からしばらくは描く気持ちにならなかったそうだが、何もしないのもダメだと思い描き始めたそう。「遠いところをありがとう」と碓石海岸を描いた絵をプレゼントしていただいた。診療所で飾りたいと思う。

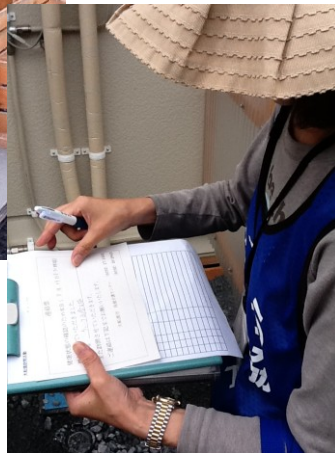
【写真・右】



■ 談話室も活用はまだまだこれからのようだ【上】

■ 8/23 健康調査票3件回収

午前中、久名畑、第一中学、総合運動公園の仮設住宅へ訪問。前回や前々回の留守宅への手紙がまだポストに入れてあるお宅もある。どこで生活されているのか。3枚の健康調査票を回収できた。前任の佐々木さん・中島さんチームが記入をお願いしていたお宅ではポストに入れて置いてくださった。精神面の不安があり、来週以降も継続して訪問が必要と思われるケースもあった。【写真・左】



つばさ募金

「ろっこう医療生協の大船渡での東日本大震災に
被災者の子供達を神戸に招待します」
3枚計報告書決定額を掲載に送りませ

二百万円！
目標

8月からスタートした「つばさ募金」は、今約50万円に。目標は200万円です、ぜひさらなるご協力を！

職員の皆さんもぜひご協力ください